

2026 年 9 月 29 日

パワー半導体用材料向けナノ銅粉を量産開始 新ブランド「CuALL」として展開

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区）は、このたび、パワー半導体用材料で使われるナノ銅粉の量産を、青梅事業所（東京都青梅市）で開始しました。また、このナノ銅粉を含む機能性材料事業の銅製品とそのテクノロジーを新ブランド「CuALL™」（キューオール）として展開し、9月30日(水)から10月2日(金)まで幕張メッセ（千葉県千葉市）で開催される高機能素材 Week「第6回 サステナブル マテリアル展（SUSMA）」において、初めて展示します。

ナノ銅粉は、住友金属鉱山の粉体合成技術を生かして開発された製品で、優れた低温焼結性、均一な粒度分布、耐酸化性が特長です。特に、高温になりやすいパワー半導体の接合材料などで利用されます。

新たに立ち上げたブランドの CuALL は、「銅を進化させ、輝く明日をみんなに。」をブランドパーパスとして掲げ、銅という歴史ある素材を住友金属鉱山の技術により進化させ、先端素材に生まれ変わらせることで、日々起きるテクノロジーの進歩を一部だけではなくすべての人たちに届けたいという思想を表現しています。

CuALL ブランドとして、ナノ銅粉と金属錯体インクを組み合わせた導電性ペーストなども展開し、接合材料だけではなく配線材料などへ用途を広げていきます。

住友金属鉱山は、今後も CuALL の供給体制を拡充し、ブランド展開による用途開発を通じて、エレクトロニクス分野における技術の発展に貢献してまいります。

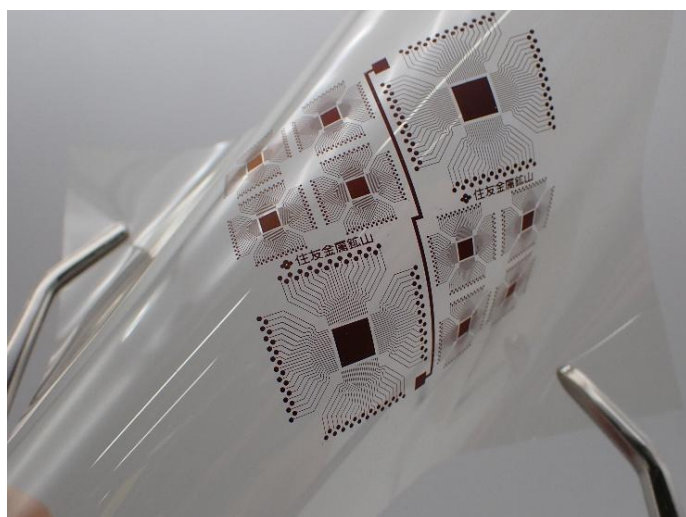
住友金属鉱山 CuALL 特設ページ：<https://crossmining.smm.co.jp/cuall/>



ナノ銅粉「CuALL-Powder」



CuALL ブランドで展開予定の製品



ナノ銅粉を使った導電性ペーストで形成したフィルム基板上の回路



「CuALL」キービジュアル

＜本件に関する報道関連のお問い合わせ＞ 以下のお問い合わせページからご連絡ください。

住友金属鉱山株式会社 広報 IR 部 <https://www.smm.co.jp/contact/>